

OMAKE no IPPO

No. 99



contents

- あとちよとな事...P2
- さんまくのほんぼん...P6
- お知らせ...P7
- 編集後記...P8

あと

ちょっと

な事

「あとちょっとと言えば」

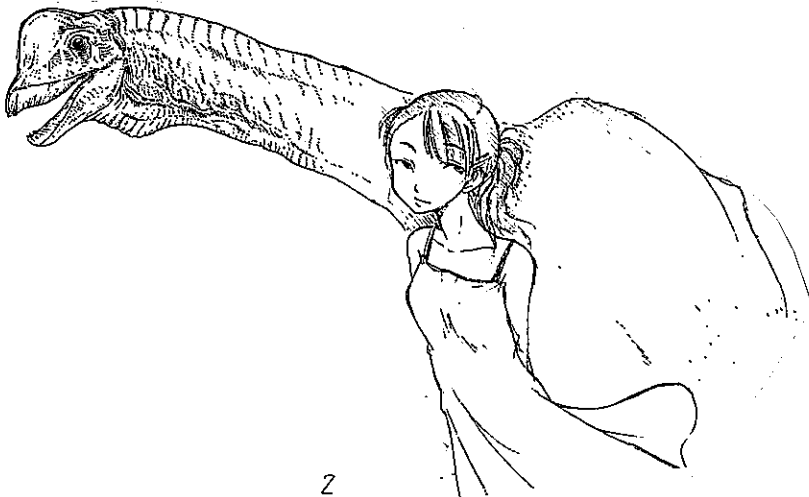
あとちょっとで omake のっぽも 100 号に、めでたい事ではあるが個人的なあとちょっとな事。

この特集が載る頃には既に科博の恐竜博も(むかわ竜ことカムイサウルス・ジャポニクス新属新種おめでとう!)科学未来館のマンモス展も終わり退屈な日々を送っているとは思いますが、来月 12 月には 2019 年最後を彩るビッグイベント、池袋のミネラルショーが待っている。

今年のミネラルショーはちょっといつもと違う期待もしていて、お世話になってる業者さんが私のイラストを使った T シャツを作ってくれる事になっている、去年サンプルの物を戴いたが良い出来だったので期待もしている。

勿論それだけでなく色々な化石を見られるのも楽しみだ、池袋のミネラルショーは大型の全身骨格なども展示される事があるのでそちらも楽しみにしている。

あとちょっとで 2019 年も終わり、来年どんな古生物と出会えるかも楽しみである。



「もうすこし・あとすこし」

ここしばらく、検診に行くたびに言われる。
「健康的に太ってくませんか」と。

確かに、痩せすぎのきらいはあるのだが、もともと悪食の性分。うっかりすれば、あっという間に太るのも目に見える。

という事もあって、最近健康的に太るために歩くことにした。目標は一カ月で最低 10 キロ、できれば 20 キロを目標にしている。走らないの？と聞かれなかったけれども、歩く距離がおかしいとはよく言われる。

とはいえ、東京は歩くには結構面白いもので、高低差や地形、そして町並みの移り変わりが時々気持ちいいものになりつつある。

歩きながら新しいものを見たいがためにもうすこし、あとすこし距離が伸びてしまうのだが、まあいいか。



「さかあがり」

さかあがりできません。

クラスの他の子はみんなできるのに、私だけできません。

足は上がるのに、腕の力が足りないらしいです。

補助板を使ったら、かえって難しくなってできませんでした。

あとちょっと、誰か助けて〜〜！

「尊敬できる人がほしいわね。」

あとちょっとで令和元年も終わるらしい。と、この原稿を書いているのは9月なのでそんな実感もあまり無いのですが。

私事ですが、今年度は学生最後の一年であります。来年からは社会の歯車に組み込まれることに。否、下手をすればもう一年遊べどん！ 状態になってしまう。それは避けたい。

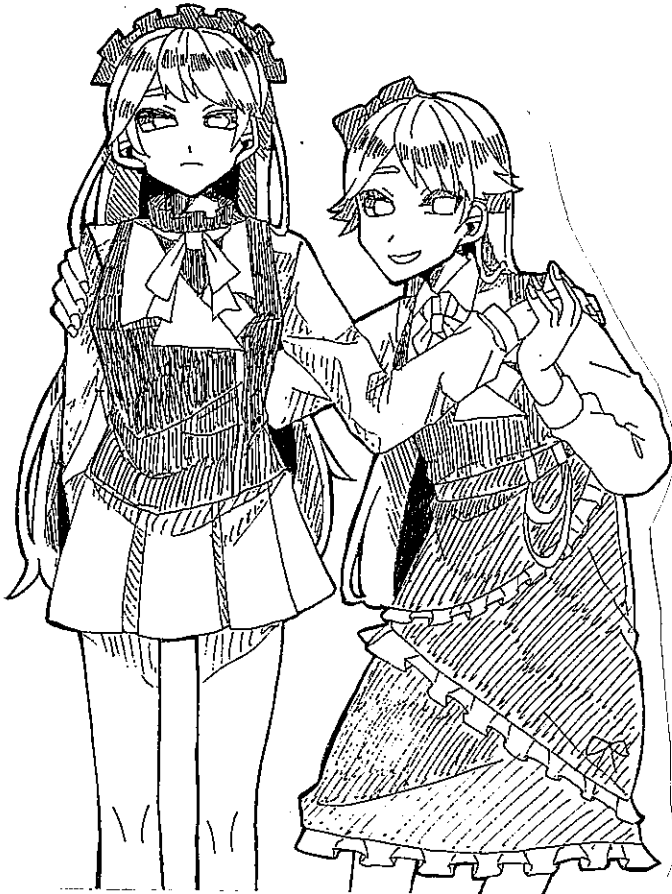
生まれてこのかた、学校という社会にしか身を置いていなかったわたしが、学問の場を去る事はだいぶ寂しい。こころざしや将来の夢を同じくする学生たちと、テスト前に泊りがけで勉強したり、図書館でしらべものをしたり、実習をしたりするのは、苦しくも楽しかった。経年的な暗記力の低下に悩んだり、他人に付けられる点数が原因で人間関係がこじれる様も見てきた。え？ 思ったより濃い学生生活をしているじゃん。

まあ今書いたようなことはありがちな学生ならではの青春、といった感じ（偏見）だけれど、とりわけ「教員フェチ」だった私は、学生モラトリアムの終焉が酷く寂しい。待ってくえ、まさか図書館発行の冊子で自らの性癖を暴露しているなんて数年前の私は思ってもない

はず……。ごめん、人生。

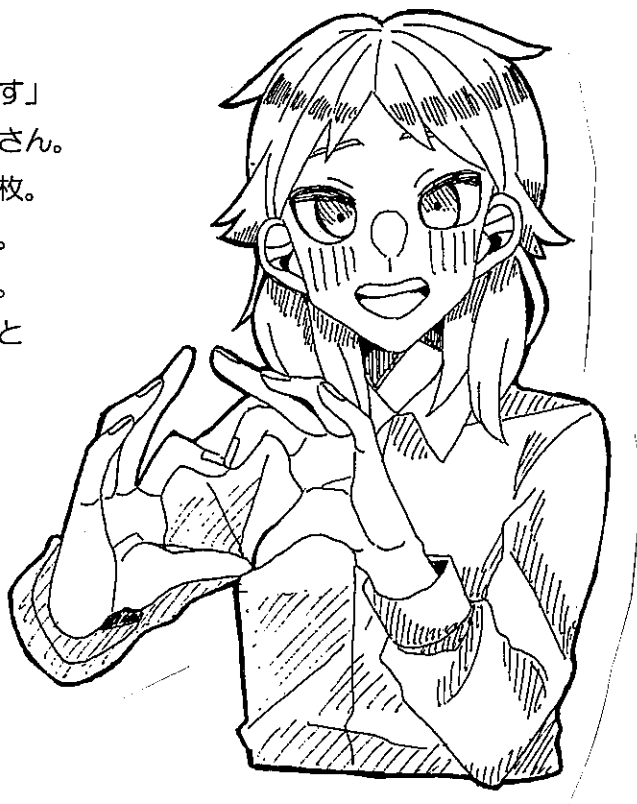
学校には、人生の構築の仕方や、自分と他者の区別の仕方、思い出の作り方を、親の代わりに教えてくれる先生達があった。学問についてだけではなく、（先生-生徒）才分の経験から、私達の知らないものを見せてくれる。そういった人たちが学校という場には常において、言葉は悪いがフィクション存在を見ているような、映画を見ているような刺激をくれた。

社会に出たらどうだろう。尊敬できる人を、身近に見つけることができるだろうか。自分ひとりで成長しろ、独立しよう。ごもっとも……。もちろん自立も自律もしたいし、それでも、目標にできるような人が手軽にそばに設置されている、そういう場所が、やっぱり安らぎの場所だよね。甘やかしてくれ……。



「いちまいたりない」

「お会計、389円になりませす」
お財布をのぞくと小銭がたくさん。
100円玉2枚と50円玉1枚。
10円玉12枚と5円玉1枚。
1円玉がじゅう……さんまい。
トレーに小銭をじゃらじゃらと
並べた挙げ句。
「一万円をお願いします……」



「これは運と言うべきか？」

最近すごく些細な部分で『ギリギリアウト』が多いです。

目の前で信号が赤になったり、階段を登り切った瞬間電車のドアが閉まったり、エレベータで満員ブザーをもらったり。

周りの人に聞くと、『周りの人より一回り速く動いているからでは?』と言われました。確かに信号やエレベータは、一般的な人の歩く速さを元に設定されています。なので、周りより速かったり遅かったりするとタイミングがずれます。

なるほど、と思いました。

『あとちょっと』が多い人は、みんなとテンポが違うだけなのかもしれません。



さんまくんのほんぼこ

『古生物食堂』

土屋健・著／黒丸・絵／技術評論社／2019年

牛肉、豚肉、鶏肉、羊、山羊、猪、馬……

皆さんはどの肉が好きだろう？

魚や野菜が好きな人もいるだろう、蟹や海老、貝なども好物に上がる人もいると思う。

では、恐竜を食べてみたい人はいるだろうか？

恐竜だけじゃない、マンモスは？ デスマスチルスは？ アノマロカリスは？

そんな欲求を満たしたい貴方にオススメなのが土屋健・著、「古生物食堂」である。

イラストは現在、漫画「絶滅酒場」を連載中の黒丸。

絶滅した生き物達をどう調理し、どう食し、それはどんな味がするのか。

これを読めば今はもう触れる事も食べる事も出来ない絶滅生物達への興味とお腹が空く事は請け合いである。

筆者はアノマロカリスの食べ方に興味と涎が湧いてきます……



今号の執筆メンバー：kuya、K-tn、芹が谷、谷月、あお、みゆん、たーた、
mu_min、セニア、ミケ、ユリ、もずこの皆様

「OMAKE no いっぽ」編集委員・投稿募集中!!!

あなたも YA 広報誌「OMAKE no いっぽ」の編集会議に
参加してみませんか？

編集に興味のある人、イラスト、まんがを描くのが好きな人、
みんなと何かしてみたい人など、大歓迎です。

会議に出られなくても大丈夫。原稿は郵送でも受け付けています。興味のある人
は問い合わせしてみてください。

イラスト、ポエム、エッセイ、本や CD の紹介など、何でも OK。企画の持ち込
みも受け付けます。投稿の際は、お名前（ペンネーム）も忘れずに。

なお、紙面の構成によってサイズを縮小して掲載することがあります。

本誌への、ご意見やご感想もお待ちしています。

全ての申込み・投稿・問合せは、下記八雲中央図書館 YA サービス担当まで
どうぞ。

令和元年度に発行する号の編集会議等の予定（毎月第3土曜日を予定しています）

日時

| 会議内容／発行号 | | 98号 | 99号 | 100号 |
|----------|-------------|-------|--------|--------|
| 第1回 | 特集等の内容と担当決め | 4月20日 | 8月17日 | 12月21日 |
| 第2回 | 文字原稿締切・校正 | 5月18日 | 9月21日 | 1月18日 |
| 第3回 | すべての原稿の締切 | 6月15日 | 10月19日 | 2月15日 |
| 第4回 | 折り作業、発行・配付 | 7月20日 | 11月16日 | 3月21日 |

場所 八雲中央図書館内の会議室で行います。

（めぐろ区民キャンパス、地下1階の図書館に入り、YAコーナーの奥の部屋です。）

事前予約不要です。直接会場に来て、編集会議にご参加ください。

お待ちしております。

お問い合わせ・お申込み・ご意見・ご感想は、

八雲中央図書館YA（ヤングアダルト）サービス担当まで。

目黒区立図書館YA広報誌「OMAKE no いっぽ」第99号

2019年11月発行

編集：「OMAKE no いっぽ」編集委員会

発行：目黒区立図書館

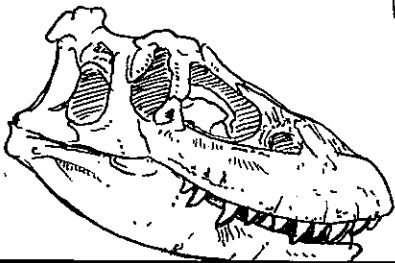
目黒区立八雲中央図書館YA（ヤングアダルト）サービス担当

〒152-0023 目黒区八雲1-1-1 Tel(5701)2795



編集後記

12月は池袋でミネラルショー!!

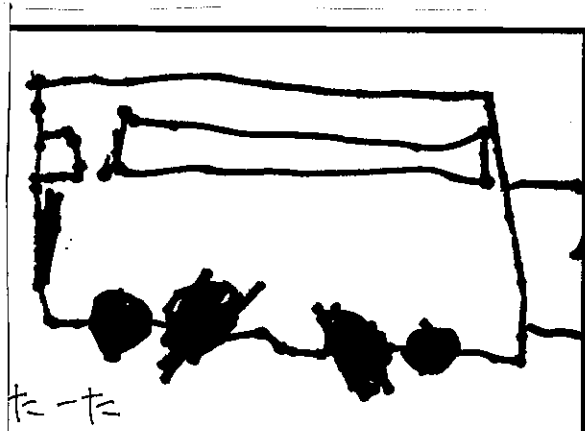
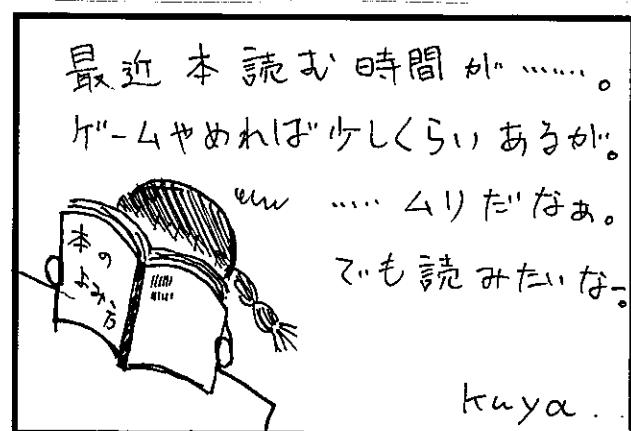
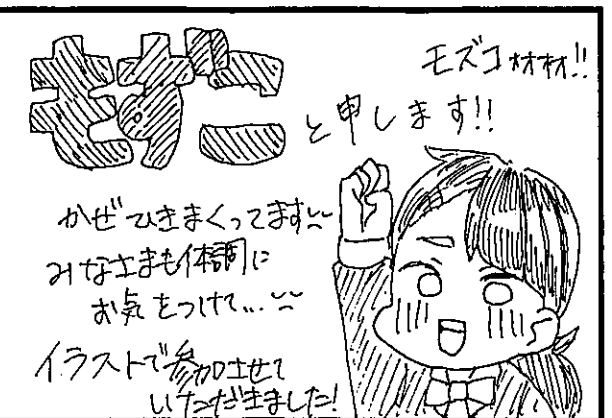
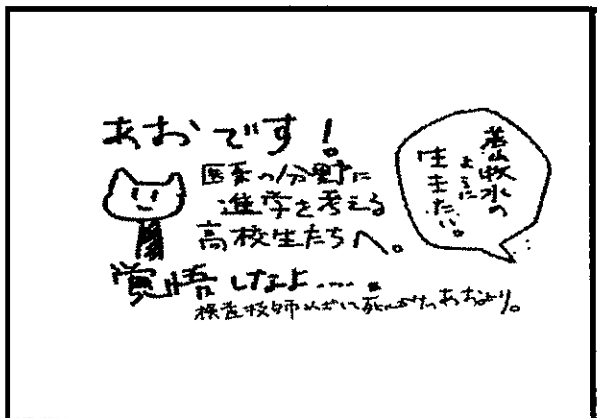
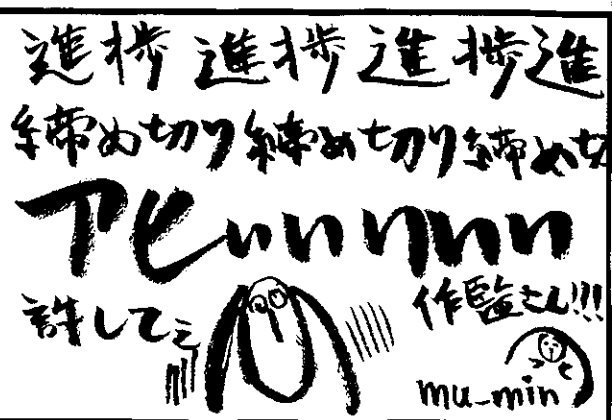
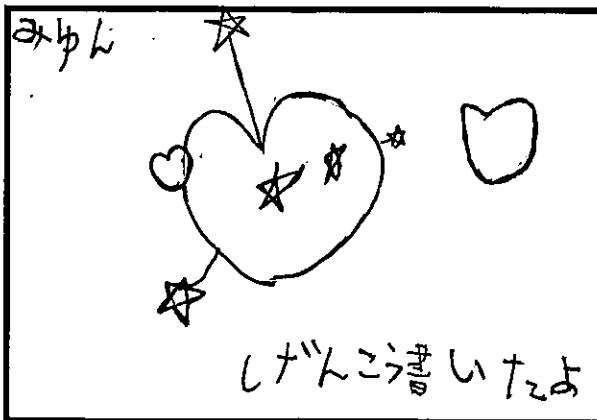


たにー

もう少し

自分に疑いを
かけられたら...
(自分に甘い自分がイヤで...)

y-serigaya



ある日のおまけ

おう

& むーたんバージョン

